

「あまみエフエム ディ！ウェイヴ」放送原稿〈7月5日（金）放送分〉

テーマ「奄美図書館7月行事等のご案内」

あまみエフエム ディ！ウェイヴをお聞きの皆様、おはようございます。鹿児島県立奄美図書館です。

早くも7月を迎えました。学生の皆さんをはじめ、一般利用者の皆さん、もう夏休み等の計画は立てましたか？奄美図書館2階閲覧室では、たくさんの旅行ガイドや観光情報誌を閲覧することができます。是非参考にされて、有意義な夏休みをお過ごしください。

それでは、奄美図書館の催しものについてご案内します。

まずは、生涯学習講座「あまみならでは学舎」の3時間目です。今回の科目は「医療」です。鹿児島県立大島病院長の「真田 純一」さんを講師に、「離島医療について ～ドクターヘリの運航～」と題して講演していただきます。

講演内容は、奄美を中心とした離島医療の現状やドクターヘリの実態等、離島で生活するものにとっては、非常に重要で興味深いテーマとなっています。

期日は7月20日、土曜日、午後2時から午後3時30分までで、場所は奄美図書館4階研修室です。受講を希望される方は、前日までに直接ご来館いただくか、電話かファックスにてお申し込みください。

次に、「ネリヤカナヤ創作童話コンクール」の作品募集についてお知らせします。

現在、作品募集中のこのコンクール、奄美図書館では、第1回から第9回までネリヤカナヤ創作童話コンクールの入選作品集を製本・保存しており、いつでも閲覧することができますので、創作の参考にしてみてもはいかがでしょうか。

また、今回はコンクール創設10年目を迎えるにあたり、「第10回記念大賞」として、全部門の中から1編を特別に表彰することになっています。

夏休みに、夢やロマンに満ちた、創造力あふれる童話づくりにチャレンジしてみませんか。

応募締切は、平成25年9月12日の木曜日まで。皆様からのたくさんの応募をおまちしております。なお過去の優秀作品については、奄美図書館のホームページにも掲載しております。

次に、放送大学鹿児島学習センターとの共催行事の公開講座をご案内します。

第22回の公開講座のテーマは「『ゲオーポニカ』とは何か」です。講師は、鹿児島大学教育学部教授の「伊藤^{いとう} 正^{ただし}」先生です。内容は、200年以上昔にドイツのライプチヒで出版された、古代ギリシャ・ローマの農業書『ゲオーポニカ』という本の由来や内容について、その時代の背景を重ねながら、お話をさせていただきます。

日時は、7月14日、日曜日、午後1時20分から午後2時45分まで。会場は県立奄美図書館4階研修室です。この講座は、申し込みの必要はなく、どなたでも無料で参加できますので、ぜひこの機会にご参加ください。

最後に、奄美図書館では毎週水曜日の午後3時30分から4時までの30分間、1階おはなしの部屋において、幼児等を対象とした読み聞かせ「おはなしの森」を行っています。

また、7月6日土曜日の午前10時30分から園児・小学生を対象に、7月12日金曜日の午前10時から乳幼児を対象にしたボランティアによる読み聞かせもあります。是非ご来館ください。

以上、お知らせしました内容については、ホームページでも詳しくご案内しています。お申し込み、お問い合わせは、電話、FAX、または直接奄美図書館へご来館ください。電話番号は52-0244（繰り返して言う）、FAX番号は52-9634（繰り返して言う）です。

県立奄美図書館でした。来週もまたこの時間にお会いしましょう。